各地の玉翠会だより

岡山玉翠会

岡山玉翠会会長
多田譲治
（昭和44年卒）

東京玉翠会第34回総会の開催にあたり、心よりお慶び申し上げます。

東京玉翠会総会に初めて出席させていただいたのは、私が岡山玉翠会事務局を担当させていただくようになった10年ほど前だったように思います。当時でさえ、出席者はすでに1,000人近いと伺っておりましたが、昨年の貴玉翠会が「NIPPON-1.NET」で「団体としての高校同窓会参加人数日本一」に認定されたとお聞きし、玉翠会の一会員として大変誇りに思っております。

岡山玉翠会は300人以上の会員を擁していますが、若い方々の異動も多く、毎年の参加者は40〜50名で、東京や関西玉翠会とは比べものになりません。ただ、少ないだけに和気あいあいと、一人ひとりの近況に耳を傾けることもできます。岡山市は高松からJRマリンライナーで約１時間という近い距離にありますので、香川からご出席いただいている方も少なくありません。昨年は、11月14日土曜日に総会を開催し、槇田實会長はじめ、脇和子・牟禮明・間島賢治・佐藤哲也・常谷忠克の各副会長、市原伸作校長先生、大平徹教頭先生、入倉憲二東海玉翠会会長、田島朋子関西玉翠会副会長、岡澤恵美子徳島玉翠会会長代理、真鍋武紀前香川県知事にもご出席いただきました。３年前からは、会員の中から、それぞれの専門分野のお話や地元岡山とのかかわりなどを、噛み砕いた解りやすいミニ講演として拝聴しております。これまで大内淑代先生（昭和58年卒、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科細胞組織学分野教授）や堀井茂男先生（昭和41年卒、慈圭病院院長）、昨年は中村良平先生（昭和46年卒、岡山大学大学院社会文化科学研究科および経済学部教授）に、それぞれの専門分野に関連したお話をしていただきました。

今年の第38回総会は11月12日土曜日午後３時30分からアークホテル岡山にて開催予定です。今回の講演は山田了士先生（昭和50年卒、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科精神神経病態学教授）にお願いしております。今年は瀬戸内国際芸術祭2016の年でもあります。残念ながら総会開催日には秋会期もすでに終了しておりますが、香川への帰省も兼ねて、ぜひとも岡山玉翠会懇親会にお立ち寄りいただければ幸いです。

最後になりましたが、東京玉翠会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝・ご多幸を心よりお祈り申し上げます。